

- Löve, A. 1950. Some innovations and nomenclatural suggestions in the Iceland flora. Bot. Notiser **1950** (1): 47-51.
- Malte, M. O. 1934. Critical notes on plants of arctic America. Rhodora **36**: 183-184.
- Petersen, H. E. 1924. Studier over Polymorphien hos *Vaccinium uliginosum* L. Bot. Tidsskr. **38**: 217-241, fig. 1-2, table 1-22.
- . 1933. Om Behaaringen hos grønlandske og danske Individer af *Vaccinium uliginosum* L. Bot. Tidsskr. **42**: 251-256, fig. 1, tab. 1.
- Polunin, N. 1940. Nat. Mus. Canada Bull. **92**: 314-316.
- Prinz, H. 1921. The vegetation of the Siberian-Mongolian frontiers: 343.
- Raup, H. M. 1947. Sargentia **6**: 222-223.
- Sleumer, H. 1941. Vaccinioideen-Studien. Engl., Bot. Jahrb. **71**: 375-510.
- Stebbins, G. L., Jr. 1950. Variation and evolution in plants. 643 pp.
- Valentine, D. H. 1949. The units of experimental taxonomy. Acta Biotheor. **9**: 75-88.
- Wulff, E. V. 1943. An introduction to historical plant geography. (Engl. Trans.) 223 pp.

**〇雌阿寒岳のセンダイハギ** (本田正次) Masaji HONDA: *Thermopsis lupinoides* Link of Mt. Meakan.

本誌 27 巻 11 月號に「阿寒所見」と題する短文を發表した中に雌阿寒岳中腹のセンダイハギについて書いたが、その後間もなく新潟縣刈羽郡小國村の岩野俊逸氏から 11 月 29 日付で次のような書簡を寄せられたので、氏の許可を得て一般にお知らせする。(前略) 小生も去る昭和 24 年 8 月 9 日に雌阿寒岳に登り、6 合目附近によく生育しておったセンダイハギを見つけて驚き、案内人(國立公園の高山植物看視人、山口紀一)に聞いたところ、以前ここには釧路營林署の見張小屋があり、この案内人も夏季にはこの小屋に駐在して居り、營林署員により千島から色々の植物の種子を持って來て附近一帯にばらまいた由、しかしその植物はほとんど今は消え失せてしまったが、二三種はまだ残っているというお話でした。センダイハギも恐らく千島から持ちこまれたものだと考えられます。小生が雌阿寒岳の採集に参りました時は特に釧路營林署長から雌阿寒岳に數十年見張をして暮した前記山口紀一氏を案内人につけて貰い、常に一緒に歩いて色々とおもしろく山の様子を聞きましたので間違はないと考えられます。(後略)

以上が雌阿寒岳における「實録センダイハギ」であるが、果して山口氏の語る通り、岩野氏の書く通りだとすれば、いかに田舎芝居とはいいいながら、甚しく面白くない一幕ではある。營林座の方々以て如何となす。